

令和6年 能勢町議会11月会議報告

11月8日 開催

11月会議には、報告1件、条例1件、人事4件の計6件が提出されました。
賛否が分かれた案件は1件で、その他の案件は賛成全員で可決されました。

【報告】

◇専決処分の報告について「令和6年度能勢町一般会計補正予算(第3号)」

補正額 (衆議院選挙委託金)

909万円

【条例】

◇特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について

令和6年10月24日において町長であった者の退職手当を100分の50に減じた額にする。

賛 否

原案可決

平田 要	井上加奈子	難波希美子	長尾 義和	西河 巧	森田 則子	岡本ひとし	中西 顕治	中植 昭彦	奥 久明	太田 祐介	大西 則宏
○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

注:議長は採決に加わりません。

【反対討論】 井上 加奈子

町長の報酬・退職金は職責に応じて定められるもので、その増減は特別報酬審議会の答申をもとに定めるべきである。退職金をカットすることで財政を補填するのではなく、改善点を見つけ、取り組み結果を出すことが町長の責務である。

報酬・退職金の減額が選挙の争点となることが常態化すれば、行政課題に向けるべき論点を本質とは離れた論点へ向けてしまうセールのような公約が並び、その影響で優れた人材が町長を目指さなくなることも考えられ、お金には代えられない未来の能勢町の大きな損失になる。

以上の理由から反対する。

【賛成討論】 中西 顕治

町長自ら退職金の半分を返上する提案に対して、反対して受け取るべきとの意思表示は住民感情から見て適当な対応とはならないと考え、賛成する。

しかしながら、この条例案の立案根拠は後援会内の約束と公約を混同されている曖昧なものであり、このような町政運営が行われることを危惧するところである。

後援会内での狭い範囲での約束を優先するのではなく、住民との対話を重視した町政運営が行われることを期待する。

【人事】

◇副町長の選任につき同意を求めることについて

副町長

中島 吉章 氏

◇公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

公平委員会委員

前田 豊實 氏

◇固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

固定資産評価審査委員会委員

川上 昌彦 氏

◇教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

教育委員会委員

市村 依子 氏